目　次

第２版はしがき
初版はしがき

第１章　正義論へのいざない―――― 1
1　正義思想の誕生　1
2　近代から現代へ　6
3　正義と不正義　9
4　正義の構造　14
5　正義論の方法　18
6　本書の構成　20

第１部　ベーシックス

第２章　正義にかなった社会とは何か―――― 25
1　理論の背景　25
2　原初状態　27
3　正義の二原理　32
4　政治的リベラリズム　41
5　諸人民の法　45

第３章　幸福を増大することが正義なのか―――― 49
1　功利主義の特徴づけ　49
2　善をめぐる問題　51

3　正をめぐる問題　58
4　功利主義に対するおもな批判　62

第4章　何を分配するか　69
1　センの問題提起　69
2　資源平等主義　72
3　厚生への機会平等主義　76
4　ヌスバウムのケイパビリティ・アプローチ　80
5　「何を分配するか」から平等主義の問い直しへ　83

第5章　どこまでが個人の責任か　86
1　平等論における責任　86
2　運の区分をめぐって　89
3　屈辱性批判と過酷性批判　94
4　多元主義的運平等主義とその問題点　98
5　全運平等主義　101

第6章　再分配は平等をめざすべきか　106
1　平等とは何か　106
2　平等主義論争　111
3　優先主義　115
4　十分主義　118

第7章　再分配は自由を侵害するか　124
1　古典的リベラリズム　124
2　古典的リベラリズムの復権　126
3　リバタリアニズムの正義論　130
4　左派リバタリアニズム　135

第2部　フロンティア

第8章　貧困と格差 143

1　国内の貧困と格差　143
2　正義論との関係　148
3　グローバルな貧困と格差　150
4　先進国市民の倫理　151
5　グローバルな制度の正義　154
6　否定論と限定論　156

第9章　差　　別 161

1　差別とは何か　161
2　差別の多様なあり方　164
3　差別はなぜ悪いか　166
4　差別をどう是正するか　172

第10章　家族と教育 176

1　正義の場所としての家族　176
2　家族と教育――家族内の問題　178
3　家族と教育――家族間の問題　182
4　家族の価値　187

第11章　医療と健康 192

1　健康の価値と医療への普遍的アクセス　192
2　QALY と功利主義　194
3　健康格差と正義　199

第12章　死　　刑 208

1　死刑制度に関する事実　208

2　死刑存続論の検討　209
3　死刑廃止論の検討　219

第13章　戦　　争　230
1　戦争と正義　230
2　集合主義と還元主義　233
3　独立説と依存説　236
4　正戦論はどこに向かうのか　242

第14章　人　　口　245
1　共有地の悲劇と救命艇の倫理　245
2　人口抑制の道徳的是非　248
3　非同一性問題　251
4　いとわしい結論　253
5　人類の存亡　256

第15章　気候変動　260
1　気候変動という脅威　260
2　原因と責任　262
3　気候変動対策　265
4　グローバルな排出権分配　268
5　将来世代への義務と過去の排出への責任　272

引用・参照文献
設　　問
人名索引
事項索引

■ コラム一覧

① コミュニタリアニズム（38）
② 動物の福祉・動物の権利（51）
③ 他者危害原理とパターナリズム（67）
④ デザート論（88）
⑤ 移　　民（159）
⑥ ケアの倫理（181）
⑦ 最小結婚論（190）
⑧ ソーシャル・キャピタル（203）
⑨ 目的刑論の問題と功利主義（217）
⑩ 選択的兵役拒否（241）
⑪ ユートピア恐怖症とその是非（243）
⑫ 長期主義（259）
⑬ 環境正義（277）

■ ケース一覧

1－1　誰を生かし，誰を死なせるか？（17）　1－2　宇宙人とのあいだで正義は成り立つか？（18）
2－1　イーロン・マスクは単に幸運だったのか？（30）
3－1　ノージックの経験機械（53）　3－2　ノーベル文学賞発表の前日に死んだ文学者（55）　3－3　見知らぬ乗客（55）　3－4　シェリフの選択（64）
4－1　機会の平等と厚生への機会平等主義（79）　4－2　シングルマザーが直面する問題（83）
5－1　エンハンスメント政策（95）　5－2　喫煙ギャンブル（102）
6－1　平等はどのくらい望ましいか？（107）
7－1　大谷翔平選手のケース（133）　7－2　左派リバタリアニズムと不確実性（138）
8－1a おぼれる子どもを助けるべきか？（152）　8－1b 距離は重要か？（153）
8－1c 人数は重要か？（153）　8－2　海外の貧困層か国内の貧困層か？（157）
9－1　危害なき差別か（168）　9－2　入試における性別考慮の問題（174）
10－1　公立学校と私立学校（187）
11－1　医療への普遍的アクセスは正義の問題か？（193）　11－2　心臓移植が必要なハリコとシンコ（198）
12－1　冤罪の死刑と懲役刑（225）
13－1　フォークランド紛争（235）　13－2　チャーチルの都市爆撃命令（240）
14－1　人類の存亡と公共政策（258）
15－1　20世紀博物館（273）